



MASTER & DYNAMIC

ユーザーマニュアル

MH40 Wireless Gen 2

Master & Dynamic は、ニューヨーク市を拠点とするプレミアムオーディオです。美しく精巧に作られた、技術的に洗練された音響ツールを構築することに深い情熱を持っています。モダンでありながらタイムレスなデザインで、最高級の素材のみを使用し、永く使えるように設計されています。美学、強度、快適性、そして卓越した音の完璧なバランスを実現しています。

NEVER SOUND THE SAME



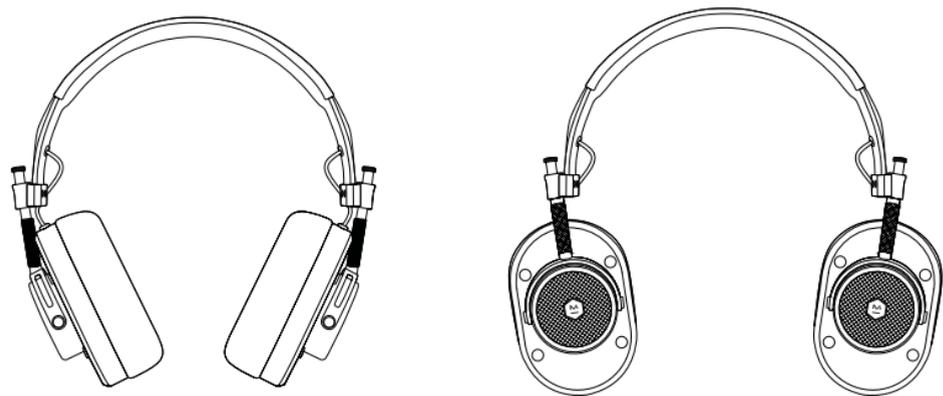
OVERVIEW

1. ヘッドバンド (ラムスキン張りコーティングキャンバス地)
2. ラムスキン製イヤーパード (交換可)
3. ヘッドホンアーム
4. USB-Cポート (音声入力と充電用)
5. 鍛造加工されたアルミニウム部
6. デュアルマイク

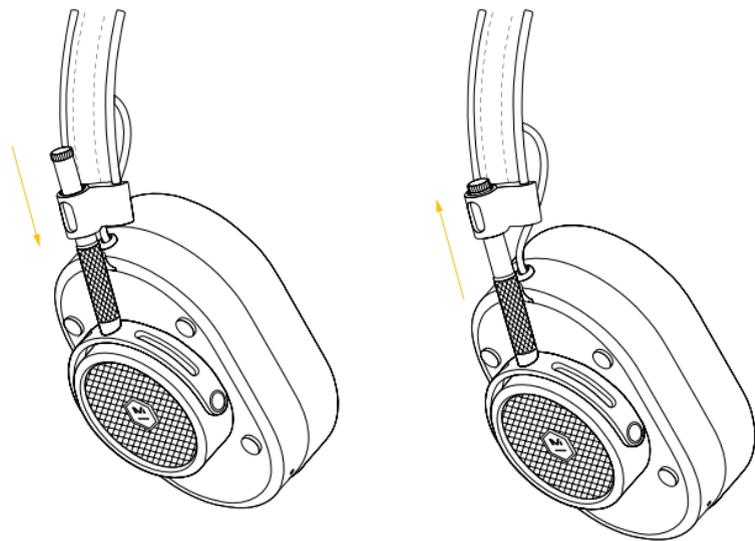
SPEC

- 📏 寸法
205mm x 202mm x 71mm
- 🎧 インピーダンス
32Ω
- 📖 重量
280g
- 🌀 ドライバー
40mmチタン
ドライバー
- 🔊 BLUETOOTH® PROFILE
Bluetooth®5.2
AAC, SBC, aptX Adaptive (24-bit 96kHz)
Multipoint Connectivity

ADJUSTABILITY, FIT AND COMFORT



- イヤーパッドは首に掛けやすいように回転可能です。



- ヘッドホンアームを調整し、ご自由にフィットさせてください

FUNCTIONS

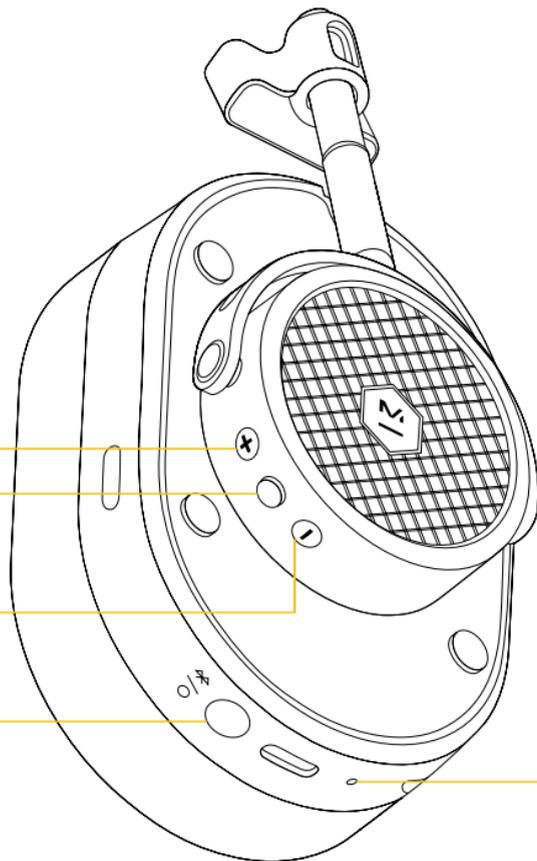
VOL +

マルチファンクションボタン

- 1X: 再生／一時停止
通話／終話
- 2X: 次の曲へ
通話のミュート／アンミュート
- 3X: 前の曲へ
長押し: 音声アシスタント

VOL -

電源／ペアリング



ペアリング／バッテリーレベルインジケータ



ヘッドホンがペアリングモードの場合、白色光が点滅します。



接続が完了すると常灯します。



バッテリー：高／充電完了



バッテリー：中／充電中



バッテリー：低／充電してください

POWER ON

電源のオン/オフは、電源/ペアリングボタンを押して切り替えます。

起動時にはバッテリー残量が表示されます。

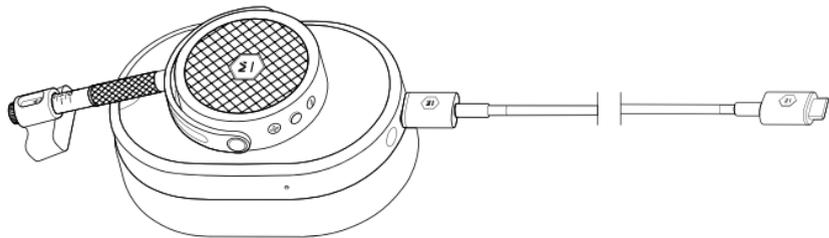
本ヘッドホンをご使用になる前に、まず15分以上充電し、M&D Connectアプリをダウンロードして、最新のファームウェアがインストールされているかをご確認ください。

バッテリーの電力を節約するために、ヘッドホンは30分間使用しないしているとオフになります。この設定は、M&D Connectアプリで調整できます。

CHARGE

• USB-Cコネクタを接続して充電します。

注: 充電中でもBluetoothでヘッドホンを使用できます。



• 充電中はオレンジ色に点灯し、フル充電になると、USBケーブル接続中は緑色に点灯します



充電中



フル充電

PAIRING

初めてヘッドホンの電源を入れると、ペアリングモードになります。お使いのデバイスのBluetoothメニューから接続し、M&D MH40を選択してください。

ペアリングモードを手動で起動するには、電源/ペアリングボタンを4秒間押し続けます。

2 つ以上のデバイスへのペアリング

1. ペアリングモードにし、デバイス1に接続します。
2. 再びペアリングモードにすると、デバイス1の接続が切断されます。
3. デバイス2に接続し、ヘッドホンをオフにします。
4. 再びヘッドホンをオンにすると、ヘッドホンは自動的にデバイス1と2を同時に接続されます。
5. 一方のデバイスを一時停止し、もう一方のデバイスから再生してヘッドホン接続を切り替えます。

ACCESSORIES



ヘッドホンポーチ



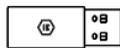
充電用USB-Cケーブル



3.5mm-USB-Cオーディオケーブル

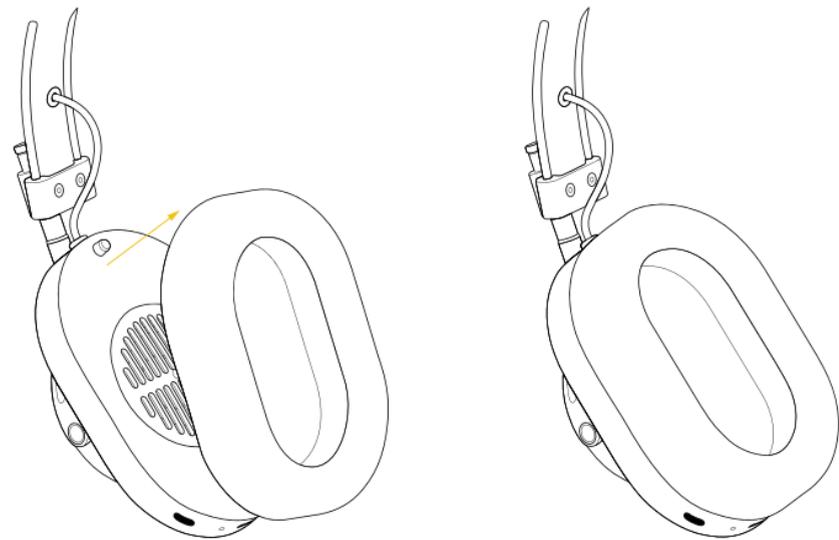


フライトアダプター



USB-C - USB-A
アダプター

REPLACING EAR PADS



イヤークッションは磁石になっており、容易に取り外し、取り替えができます。イヤークッションの外側のリングをつかんで取り外してください。イヤークッションを取り付けるには、その内側にある2つのガイド穴に、イヤークッションの2つのガイドポストを合わせます。

TROUBLESHOOTING

ヘッドホンとデバイスをうまくペアリングできません

ヘッドホンとデバイスのペアリングができません。

1. ヘッドホンが充電器に接続されていないことを確認します。
電源スイッチをいったんオフにしてから、再度オンにします。
2. ソースデバイスでBluetoothをオフにし、再びオンにします。
3. ヘッドホンとペアリングされている他のデバイスでBluetooth機能をオフにします。
4. 電源ボタンを4秒以上押し続けてペアリングモードにします。
5. Bluetooth®デバイスリストで「M&D MH40W」が選択されていることを確認します。

接続されたBluetooth®デバイスからの音声がなく、または音質が悪い。

1. デバイスをヘッドホンに近づけます。ソースデバイスとヘッドホンの間に物理的な障害物があると信号が伝わりにくくなることがあります
2. 別の音楽アプリか、別のトラックを試してみます。
3. 他のオーディオデバイスを試してみます。

出荷時の状態にリセット*

ヘッドホンの電源をオフにします。ペアリングインジケータが点滅するまで、電源/ペアリングボタンを4秒以上押し続けます。マルチファンクションボタン(音量+と音量-の間にあるボタン)を押したままにします。これでヘッドホンがリセットされます。

MAINTENANCE

イヤークッションとヘッドホンは、柔らかく、少し湿った布できれいにしてください。ドライバーやケーブルジャックは水に浸したり、沈めたりせず、また近くに水気が来ないようにしてください。

イヤホンは落としたり、上に座ったり、また水、湿気、または極端な温度にさらさないようにしてください。

使用していないときは、イヤホンを専用パウチに戻すことをお勧めします。損傷を避けるため、キャンバスケースにはヘッドホンと一緒に他のものを入れないでください。注意: イヤークッションを誤った回し方をしたり、回しすぎたりすると、ヘッドホンが破損する可能性があります。

温度範囲: この製品は次の温度範囲でのみ使用、保管してください:
-4°F ~ 113°F (-20°C ~ 45°C)。バッテリーの充電は次の温度範囲でのみ行ってください: 41°F ~ 104°F (5°C ~ 40°C)。

*時間が経つにつれて、ヘッドホンには多くのデバイスがペアリングされて、ペアリングに時間がかかるようになることがあります。工場出荷時設定にリセットすると、それまでに接続されたデバイスのリストが失われて、ペアリング時間をまた早くできます。

NIHL (音響性外傷) の予防

人間の聴力には素晴らしいものがあります。耳を貴重なツールとして扱くと、耳は並外れたデータを、そして一生涯素晴らしい音響体験をもたらしてくれます。

一般的には、「大きすぎる音や、あまりに長時間」聴かずに、自身の耳をいたわってください。耳鳴り、不快感、高い周波数の音や高音に敏感になる、などは耳が限界に達していることを耳が告げてくれている徴候で、取り返しの付かない損傷を受けている場合があります。

目安としては、好みのリスニング音量と思われるものを見つけ、それから10%以上音量を小さく調整するようにしてください。驚くべきことに、耳は時間が経つと少し低めの音量に慣れてきて、最初は静か過ぎると思っても、長時間のリスニングでは丁度良い音量と感じます。

NIHL (音響性外傷) は、1回だけ、また長期にわたって過度の音量 (デシベル、dB) への暴露で引き起こされる障害で、予防可能です。敏感な内耳構造への害は不可逆的で、すべての年齢層の人々が影響を受ける可能性があります。損傷は、1回の暴露、または徐々に長期間にわたって起こります。110デシベルを超す大音量への1回の暴露や、85デシベル以上の音への長時間の暴露は、害を引き起こす可能性があります。NIHL の徴候には、難聴や耳鳴り、常に音が鳴り響く、ブーンという音がする、轟音を感じるなどがあります。NIDCD (米国立聴覚障害研究所) の簡単な目安では、「あまりにも大きく、近く、または長すぎる音への暴露を避けてください」としています。日常生活の音のレベルとしては、次を参考にしてください: 冷蔵庫の音 (45 デシベル)、通常の会話 (60 dB)、町中の交通 (85 デシベル)、オートバイ (95 dB)、最大音量のMP3プレイヤー (105 dB)、サイレン (120 dB)、爆竹 (150 dB)。